

# Ex12 (2023/04/25)

- 要素数が6で、int 型の配列の全要素を逆順に並べ替えるプログラムを作成せよ
- 配列はプログラム内に定義すればよい

## 実行例

Initial array: 1 2 3 4 5 6

Inversed array: 6 5 4 3 2 1

# Ex13 (2023/04/25)

- 6人の学生の点数を配列に読み込んで、その平均点と標準偏差を出力するプログラムを作成せよ.

## 実行例 (緑字は入力)

Score: 90  
Score: 70  
Score: 100  
Score: 65  
Score: 75  
Score: 95  
Average: 82.50  
SD: 13.15

平均

$$\mu_x = \frac{1}{N} \sum_{i=1}^N x_i$$

標準偏差

$$\sigma_x = \sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (x_i - \mu_x)^2}$$

$N$  : 人数,  $x_i$  :  $i$ 番目の学生の点数

# Ex14 (2023/04/25)

- 文字列を入力し，まずその文字列をそのまま出力し，次にそれぞれの文字の後に \* を入れて出力するプログラムを作成せよ.

実行例 (緑字は入力)

Input a word: Hello

Hello

H\*e\*l\*l\*o\*

# 課題の提出

- T2SCHOLAで課題番号ごとに以下のファイルを提出.
- Cのソースコードファイル. 関数定義が複数あっても, 一つの課題番号に対して一つのファイルとする.
- ファイル名:
  - 「<学籍番号>\_prog<講義日の日付>\_ex<課題番号>\_v1<バージョン, 最後のみ採用>.c」
  - 講義日の日付は4桁、課題番号は2桁
  - 例: 20B01234\_prog0416\_ex01\_v1.c
  - ~.c.c とはしない

# 課題の提出

- T2SCHOLAからの提出がうまくいかない場合は、  
上記ファイルの内容を担当教員にメールで提出
- 課題の提出期限は、次回の講義の前日の3時まで
  - 火曜の課題は木曜、金曜の課題は次の月曜まで
  - それ以降もこの講義の最終レポートの締切日まで受け付ける

- 締切後の提出先

